平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月12日

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号 1414　URL http://www.sho-bondhd.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 石原　一裕
問合せ先責任者　(役職名) 取締役広報管理部長　(氏名) 鈴木　成章　TEL 03-6892-7101

四半期報告書提出予定日　平成26年5月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第3四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	39,594	0.1	6,558	22.4	6,730	21.5	4,423	30.6
25年6月期第3四半期	39,573	22.4	5,357	8.6	5,541	8.0	3,388	21.7

(注)包括利益　26年6月期第3四半期　4,617百万円　(10.6%)　25年6月期第3四半期　4,176百万円　(43.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	164.35	―
25年6月期第3四半期	125.89	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第3四半期	73,345	54,906	74.9	2,039.97
25年6月期	70,259	51,797	73.7	1,924.43

(参考)自己資本　26年6月期第3四半期　54,906百万円　25年6月期　51,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	―	21.00	―	34.00	55.00
26年6月期	―	22.00	―		
26年6月期(予想)				35.00	57.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 6月期の連結業績予想(平成25年 7月 1日～平成26年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△1.5	7,300	6.5	7,500	3.9	4,700	8.1	174.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期3Q	29,102,590 株	25年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	2,187,334 株	25年6月期	2,186,997 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期3Q	26,915,431 株	25年6月期3Q	26,915,888 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
(継続企業の前提に関する注記) ……8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ……8
(セグメント情報等) ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成25年７月１日～平成26年３月31日）の国内建設市場は、経済対策による公共投資の増加や、民間設備投資が活発になるなど、受注環境は回復基調となりました。

このような環境のなか、当社グループの補修補強市場については、昨年12月に国土強靭化基本法が成立したことにより、公共インフラの老朽化問題が再認識され、本年2月に成立した補正予算にもその対策費が織り込まれたことなどにより、国および地方自治体とも受注は好調に推移しました。この結果、受注高は前年同期比27.4%増の449億63百万円となり、売上高については前年同期比0.1%増の395億94百万円となりました。また、第４四半期に繰越される受注残高は、前年同期比50億76百万円増の206億41百万円となりました。

損益については、原価管理の徹底および生産性の向上を引き続き行った結果、営業利益は65億58百万円（前年同期比12億円増）、経常利益は67億30百万円（前年同期比11億88百万円増）、四半期純利益は44億23百万円（前年同期比10億35百万円増）となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績　（単位：百万円）

区　分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）
国内建設	34,037	43,509（　27.8%）
その他	1,266	1,454（　14.8%）
合　計	35,303	44,963（　27.4%）

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績　（単位：百万円）

区　分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）
国内建設	38,306	38,139（　△0.4%）
その他	1,266	1,454（　14.8%）
合　計	39,573	39,594（　0.1%）

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高　（単位：百万円）

区　分	前第３四半期連結会計期間末 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間末 （平成26年３月31日）
国内建設	15,565	20,641（　32.6%）
その他	―	―（　―%）
合　計	15,565	20,641（　32.6%）

表中の百分率は、対前年増減率

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より3,085百万円増加し、73,345百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加と現金預金の減少によるものです。

当第３四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より23百万円減少し、18,439百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払等の減少と未成工事受入金の増加によるものです。

当第３四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より3,108百万円増加し、54,906百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成26年６月期）の連結業績予想につきましては、平成26年２月10日に公表した数値から変更ありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年６月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成26年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,160	5,959
受取手形・完成工事未収入金等	18,042	24,278
有価証券	17,903	17,923
未成工事支出金	22	5
その他のたな卸資産	586	505
繰延税金資産	397	335
その他	563	703
貸倒引当金	△4	△6
流動資産合計	46,672	49,704
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,585	3,432
機械装置及び運搬具（純額）	43	37
工具、器具及び備品（純額）	102	88
土地	8,706	8,660
有形固定資産合計	12,437	12,218
無形固定資産	157	136
投資その他の資産		
投資有価証券	8,350	8,980
繰延税金資産	687	364
その他	2,017	1,991
貸倒引当金	△62	△51
投資その他の資産合計	10,992	11,284
固定資産合計	23,587	23,640
資産合計	70,259	73,345

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年６月30日)	当第３四半期連結会計期間 (平成26年３月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,002	10,536
未払法人税等	1,879	1,580
未成工事受入金	128	1,750
賞与引当金	―	369
役員賞与引当金	112	―
完成工事補償引当金	17	52
工事損失引当金	85	15
その他	1,000	1,924
流動負債合計	16,226	16,230
固定負債		
繰延税金負債	0	―
土地再評価に係る繰延税金負債	396	396
退職給付引当金	1,547	1,525
役員退職慰労引当金	20	15
その他	270	271
固定負債合計	2,236	2,208
負債合計	18,462	18,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	16,905	19,822
自己株式	△3,744	△3,746
株主資本合計	54,174	57,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,160	1,349
土地再評価差額金	△3,518	△3,518
為替換算調整勘定	△18	△14
その他の包括利益累計額合計	△2,377	△2,183
純資産合計	51,797	54,906
負債純資産合計	70,259	73,345

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成26年３月31日）
売上高	39,573	39,594
売上原価	31,896	30,749
売上総利益	7,677	8,845
販売費及び一般管理費	2,319	2,286
営業利益	5,357	6,558
営業外収益		
受取利息	76	61
受取配当金	26	39
受取保険金	57	52
その他	58	59
営業外収益合計	218	213
営業外費用		
支払手数料	10	10
賃貸費用	7	7
その他	15	23
営業外費用合計	34	41
経常利益	5,541	6,730
特別利益		
固定資産売却益	0	5
有価証券売却益	－	693
投資有価証券売却益	－	6
特別利益合計	0	705
特別損失		
固定資産除却損	2	0
有価証券売却損	－	150
特別損失合計	2	150
税金等調整前四半期純利益	5,540	7,285
法人税、住民税及び事業税	2,259	2,563
法人税等調整額	△107	298
法人税等合計	2,152	2,861
少数株主損益調整前四半期純利益	3,388	4,423
四半期純利益	3,388	4,423

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年７月１日 至 平成26年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,388	4,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	773	189
為替換算調整勘定	14	4
その他の包括利益合計	788	194
四半期包括利益	4,176	4,617
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,176	4,617
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成25年３月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
外部顧客への売上高	38,306	1,266	39,573	―	39,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	2,332	2,332	△2,332	―
計	38,306	3,598	41,905	△2,332	39,573
セグメント利益	4,845	479	5,325	32	5,357

(注)１　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	135
セグメントに配分していない全社費用(注)	△102
その他の調整額	△0
計	32

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年７月１日　至　平成26年３月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
外部顧客への売上高	38,139	1,454	39,594	―	39,594
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	2,263	2,263	△2,263	―
計	38,139	3,717	41,857	△2,263	39,594
セグメント利益	5,981	555	6,536	22	6,558

(注)１　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	135
セグメントに配分していない全社費用(注)	△116
その他の調整額	2
計	22

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。